



第62回

全国不動産会議 福井県大会

令和8年11月12日(木)

大会・交流会 / フェニックス・プラザ

基調講演

講師 福井県立恐竜博物館館長
谷川 由美子 氏

プログラム

12:20 受付開始

13:30 開会式・基調講演・
パネルディスカッション・閉会式

18:00 交流会

福井発、観光×都市の可能性

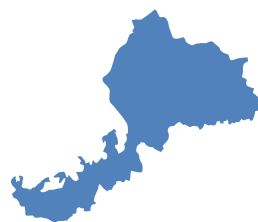
北陸新幹線がつなぐ、

魅力ある食と恐竜のまちづくり

新幹線でグッと近くなった、 食べ物が美味しい幸福の国

福井の歩み

一乗谷の栄華を誇る越前と、「御食国」として都の食を支えた若狭。1881年に二国が合併し、福井城内の井戸「福の井」にちなみ福井県が誕生しました。伝統の技を未来へ繋ぎ、今、新幹線と共に豊かな幸せを広げています。



一乗谷朝倉氏遺跡戦国

時代の町並みがそのまま残る、全国でも珍しい遺跡。当時のままの石畳を歩くと、まるでタイムスリップした感覚に。



写真：福井県立恐竜博物館

福井県立恐竜博物館

「恐竜王国」の名にふさわしい、迫力満点の博物館。福井でしか見られない化石も多く、大人も本気で楽しめます。



越前そば（おろしそば）

福井県民のソウルフード。コシの強い黒つばい蕎麦に、ピリリと辛い大根おろしでさっぱりいただきます。



三方五湖（みかたごこ）

万葉集にも詠まれた五つの湖。水質の違いが織りなす「五色のブルー」と四季折々の絶景が、訪れる人を魅了します。

福井県の概要（2026年3月現在）

位置：北陸地方（石川・岐阜・滋賀・京都に隣接、日本海に面する）

面積：約4,191km（東京都の約1.9倍）

人口：約73万人（2026年3月推計）

東京駅から福井駅までのアクセス：北陸新幹線「かがやき」で約3時間

大阪駅から福井駅までのアクセス：特急＋新幹線で約2時間15分

名古屋駅からのアクセス：特急＋新幹線で約1時間40分

ご 挨拶

第 62 回全国不動産会議福井県大会

第 62 回全国不動産会議福井県大会の開催にあたり、関係各位の多大なるご支援とご協力を賜り、全国で最も歴史が浅く、少数県である福井県において全国大会を開催できますこと、心より厚く御礼申し上げます。

古代「越」といわれたこの地域は、福井から新潟・信濃川流域にまでおよぶ広がりを持っていたとされ、司馬遼太郎氏『街道をゆく』の一節にも、その豊かな歴史と風土が描かれています。ここ福井は、古の時代より人・物・文化が行き交う要衝として発展して参りました。

福井県大会は、「福井発、観光×都市の可能性」をメインテーマに掲げ、「北陸新幹線がつなぐ、魅力ある食と恐竜のまちづくり」をサブテーマとして開催いたします。北陸新幹線は、首都圏・関西圏・中京圏との結びつきを一層強め、新たな都市価値の創出と交流人口の拡大が期待されており、福井駅前再開発をはじめとする都市機能の高度化や地域資源の活用について、「パネルディスカッション」を通じて多角的に議論を深めて参ります。また同時に、世界に誇る恐竜博物館、精神文化の象徴である永平寺、雄大な景勝地・東尋坊、そして豊かな自然に抱かれた三方五湖など、本県の多彩な魅力もご体感いただければ幸いに存じます。

これらの資源を活かしながら、不動産業の視点から地域の価値を高め、新たな交流と活力を創出していくことが、今まさに求められております。本大会が、そのための実りある議論と新たな連携の契機となることを心より期待しております。

戦国の栄華を誇り、幕末には多くの志士を輩出した越前、そして「御食の国」として知られる若狭。この歴史と風土に育まれた「福の国」福井は、今 新たな時代へと歩みを進めております。

北陸新幹線により、ぐっと身近になった福井の地にて、実り多き交流と新たな発見が生まれますことを切に願い、皆様のご来訪を心よりお待ちしております。

結びに、ご参加の皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げますとともに、本大会の成功を祈り、ご挨拶とさせていただきます。

2026 年 6 月吉日

(公社) 全日本不動産協会 福井県本部

(公社) 不動産保証協会 福井県本部

本 部 長 西 和 成

実行委員長 斎 藤 敏 幸

次 第

日時 令和 8 年 11 月 12 日 (木) 大会・交流会

会場 フェニックス・プラザ

〒 910-0018 福井県福井市田原 1 丁目 13 番 6 号

<https://fukui-phoenixplaza.jp/>



▲ web サイトはこちら

〈プログラム〉

時 間	行 事
12:20~13:30	受付
13:30~14:15	開会式
14:20~15:10	基調講演 【講 師】福井県立恐竜博物館 館長 谷川 由美子 氏
15:25~16:25	パネルディスカッション
16:25~16:40	閉会式
18:00~19:30	交流会

交流会アトラクションのご紹介

火産霊神社（通称・秋葉神社）の春季例大祭において、毎年 5 月 24 日に奉納されるのが「馬鹿ばやし」です。本芸能は神楽殿で演じられる太鼓囃子であり、大祭時には山車の上で披露されながら町内を巡行します。最大の見所は、面を付け装束を纏った「太鼓打ち」による所作です。「大べしみ」や「ひょっとこ」などの面が持つ個性を、滑稽かつ巧みな仕草で表現しながら太鼓を打ち鳴らします。

